

昭和43年 7月

No. 68号

発行部数 2,200

毎月 15日発行

あ に

編集と発行 秋田県阿仁町役場総務課
印刷所 秋田県阿仁町阿仁合印刷所

◇町の動態◇

人口 9,413

男4,467 女4,946

世帯 1,975

(昭和43年6月末現在)
住民登録人口



涼しさをもとめて

- 夏をむかえて、いよいよカッパのシーズン。
- 連日の猛暑から涼しさをもとめて、海に川にとにぎわいをみせる
- 今日この頃。こゝ銀山の町営児童プールにも、チビツ子カッパが、
- パパやママと一緒に元気な姿をみせています。

家族連れでにぎあう町営児童プール

夏の健康法

- ☐ 夏まけを防ぐにはまず体力づくり。脂肪たん白質と生の野菜、とくにビタミン類を多くとること。又「酸」は疲労回復をよくします。
- ☐ この季節で一番おそろしいのが食中毒です。もつたいない！といつてきのうの残り物をたべたり、くさりやすいおかずを弁当に入れたりすることは絶対にさげましょう
- ☐ また七月は一年で最も伝染病の多い月、食前の手洗い、外出から帰ったら、よく顔手、足を洗う……といった習慣をつけたいものです。
- ☐ さらに、暑いからといってごろごろしていないで積極的に体を動かし、あせをかき、おなかをすかせて食事をとるといふ何の変てつもない生活方式が、結局、いちばんの夏まけ対策といえます。

七月のこよみ

七月のことを旧暦の和名で、「ふつき」といいます。これは中国の、書物のむしほしという風習が、とり入れられたものと考えられています。

そのほか、七夜月、女郎花月、七夕月などの異名があります。

七日は七夕祭、そして小暑。十三日は供養のお盆(うらぼん)。土用の入りは二十日からで、大暑は二十三日にあたります。

さてこの七月、山や海に

ボクを忘れないで



人波がおしよせる季節でもあります。事故のないよう楽しい夏をおくりましょう

6 月 定 例 町 議 会

「阿仁合線廃止は阻止していく」

一般質問で町長が答弁

六月二十四、二十五日に開かれた定例町議会について報告致します。

▲一般質問で、さきに新聞、テレビなどでとりあげられた阿仁合線の廃止問題に対する町当局の考え方として、町長より「阿仁合線廃止に關して具体的には聞いてないが廃止になるとするならば、これは単に阿仁町だけの問題に限らず、全県的にも重大なことであり、その場合には関係各団体（町村

会など）との協力ののもとに廃止阻止を図っていきたい」という態度表明がありました。

▲請願……からみない塚かんがいう水路利用組合（代表佐藤弘氏）より、からみない用水路の補修に二〇万円を助成してほしい、という請願がありました。その主旨には賛成であるが、ほかにも同じケースの問題もあるので、特別調査委員会を設けて、調査研究するということになりました。

▲報告第二号 専決処分 報告として、旧阿仁合定

時制、及び旧中村中校舎の処分予算（四〇万円）の専決について報告されました。

▲報告第三号 阿仁町継続費繰越計算書の報告として、継続事業は法的に、毎年度の予算実行額を報告する義務があることから、けいぞく工事中の第二中学校四十二年度の予算実行額として、支出済額三千九百八十七万円、残金五千円が報告されました。

町立病院の決算認定

▲認定第一号 四十二年度 阿仁町病院事業才入才出

臥し苦しんでおります。友達

の遊ぶ姿を見て「早く一緒に遊びたい」という克也君に、両親は顔を曇らせ、新鮮な血液がほしいと、克也君ともども訴えております。

血液B型の阿仁町の皆さん、克也君へ温い手を差し

のべて下さるようお願いいたします。

献血される方は、阿仁管

林署庶務係（電話九番）にご連絡をお願いいたします。

の認定について、単年度で七百四十九万円の赤字となつており、その内訳は、事業収入に於て当初予算に比べ七百五十六万円の減によるもので、又事業支出に於ても減価償却費百五十五万円、及び資産減耗費二十四万円、不納欠損三十六万円等の計上によるものとなつています。

その主なる原因としては、齒科医の診療が年度途中にして中止となつたのと、外科医が出張診療のため充分に診療収入が期待出来なかつたことなどによるもので、新年度に入り病院の医師も、齒科医、内科医など各科の陣容も充実し、四月分における概算収益の試算も約七十九万円の益金となる見通しであり、今後の経営改善策への強い要望もあり決算が認定されました。

▲税完納者に奨励金 納税組合員外にも

町税条例の一部を改正し納税組合員以外の納税者で納期内に完納された方に奨励金を交付することになりました。額は納税額の二％に期限前日数をかけた額が支給されます。

▲町有財産の無償交付 旧第二中学校校舎の一部を鳥坂地区住民の集会所の利用に供するため、無償譲渡することになりました。

面積 七一・〇七㎡ (二十一・五坪)

▲大阿仁財産区の土地処分 大阿仁財産区有の土地（山林、原野）を、中村、戸鳥内、幸屋渡、幸屋、笑内伏影、菅草の各部落に売却処分するというもので、

処分面積 二十六万六千五百七十五㎡

処分価格 六十七万二千元

7 月 は
国民年金保険料第一期
固定資産税第二期
の納期です
期限は31日 お忘れなく

八月十八日の予定
町民体育祭
第三回町民体育祭の組織委員会が、七月十二日行なわれ、日程や競技内容などについて協議しました。



「B型の血液がほしい」 克也くんは献血をお願いします

民の皆様の温い手により毎月約六〇〇〇Cの輸血をうけて参りましたが、血液B型の人が少なく、一人で数回献血している現状です。白血病は薬治療ととも

に、一回一〇〇〇C、毎月五〜六回の新鮮な血液を必要とする病気で

幼い克也君は、いま阿仁町立病院に入院中ですが、

走ることも出来ず、病床に

阿仁合小学校三年生の佐々木克也くん（八才）は昭和四十一年七月以来白血病のため、今日まで母さんの勤務先の管林署員及び、町

一般 中村地区館建築費など 四百八十六万円を追加補正

▲一般会計の補正予算として、四百八十六万円を承認。中村地区館の建築費、三百三十二万五千円をはじめ三枚部落テレビ共聴施設費八十一万七千円、大阿仁診療所設備費三十万円、総額四百八十六万円の追加補正が議決承認されました。

そのほか、中村診療所の補正予算として、医師の報酬引上げの二十一万円、大阿仁財産区の補正予算として、土地売却代六十七万二千元がそれぞれ議決なりました。

正式には部落会長会議で決定のみこみです。

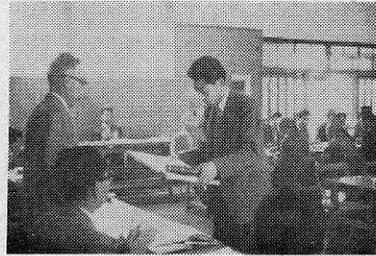
優良組合を表彰

完納めざし納税組合長会議

昭和四十三年度納税組合長会議は、六月十一日阿仁町公民館で行ないました。本町における四十二年普通税の徴収実績は、現年分九九・六％で前年度より〇・二％伸び、過年度分六六・七％で前年度より二三・六％伸び、全般的にみた場合九八・六％と、前年同期と比較して二・〇％上廻る、順調な伸びをみせており、これは町内六十八組合による納税に対しての、鋭意ご努力の結果でもあり、深く感謝申し上げます。

組合長会議では、優良納税組合として打当第一、第二、戸島内、荒瀬第一、野尻の五納税組合の表彰を行いました。

また、助役および税務課長より、今後の目標確保が町行政発展の原動力となるという主旨の協力要望があり、更に各組合長より、より一段の税務行政推進の要望をこめた、活発な意見交換がなされ、百％完納をめざし、意義ある一日を終えました。



(お)(し)(ら)(せ)

胃の集団検診

胃の集団検診が下記により行なわれます。すでに申し込まれている方はぜひ受診されるようお知らせします。

期日 7月23~24日 阿仁町公民館
7月25日 大阿仁診療所
受診料 200円を当日会場に納入下さい。

移動町民室を行ないます

43年度の町政の説明と、皆さんのご意見をうかがうための、移動町民室を次の予定で開催します。この機会にぜひご意見をお聞かせ下さい。

7月25日~8月10日までの間に、次の各地区 大ブロックを行なう予定です
吉田、水無、銀山、荒瀬、中田、根子、比立内、中村の各地区。

その他小規模の部落については、その要望により開催いたします。

具体的には、事前に時間や場所等を連絡致します。

送電線附近の伐木は連絡下さい

木が電線にさわると、町全部が停電したり、山火事や人命事故が発生します。電線の近くで木を伐るときは、東北電力の最寄事業所へご連絡下さい。

水泳は指定の場所で 児童プールをご利用下さい

夏は水死事故の時期です。特に子供の水泳は指定の場所で泳ぐように。又町営児童プールを開放しています。家族連れでご利用を。

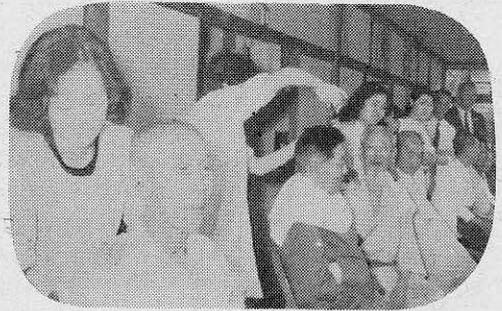
老人ホームに愛の散髪

鷹巣月曜学校
のみなさん

六月十七日、老人ホームに若い美容師のタマゴさんが見え、みんなに愛の散髪をしてくださりました。

慰門のみなさんは、鷹巣町で、美容師をしている方で、公民館の月曜学級生男女二十四名が、美容組合長の桜庭さん学級指導の公民館の理事さんに引卒されて来たものです。

美容師のタマゴとはいえずでに免許を持っている人



もあり、どうしてどうしてなかなかのうでまえ。

散髪できれいになったあと、肩をもんでくれるなど

ホームのみんなは「あーきもちがいー」とつつかり喜んでいました。

病院だより

医師設備が充実されました

阿仁町立病院の会計方式は、町民ご承知の通り、昨年より企業会計に

きりかえて経営を行なっておりますが、(企業会計とは、発主主義で金銭の伴なう取引はすべてその時点で処理され、全部収支が済まないときは未収金、未払金として帳簿へ明記されるものです)

四十二年度は何かとみなさまにご不便をおかけしましたが、本年度は医師、設備の充実をはかり、みなさまの健康を守る機関として使命を果たすよう努力いたしております。

◎病院を利用される皆さんに、より以上親切に早期診療に当るための連絡事項を申し上げます。

往診について

往診願いの場合は、患者の容態をくわしくお話し下さい。その容態によつて薬や注射、または医療器具などの準備が出来、適切な治療がなされることとなります。

◎入院の場合は、日用品丹前以外は一切不用で、あとは病院でとりそろえてあります。

◎外傷(交通事故その他)傷害の場合は、事故の場所を明確に、又何による傷害か、どこをどの程度に傷ついているかなど、さらに性別、年齢、身体の大小等をご連絡下さい。

◎病院で診療をうける場合は、保険証を忘れないように、又忘れた場合は、この保険に加入しているか世帯主の氏名、続柄、自分の生年月日をお知らせ下さい。また、生活扶助及び医療扶助の方は、必ず役場から診療依頼書をもらつてから病院へ出して下さい。

◎病院では四月から、内科の診療を二人の医師により行つており、又、歯科、外科の両先生も入替えなり新しい気持ちで、親切をモットーに診療に励んでおります。産婦人科の医師は毎週土曜日の午前中来院していますが、平日でも看護婦がおりますのでご相談下さい

◎その他、医療設備も充実し、みなさんの健康を守る医療機関として、安心してきるよう、一層の努力を致しております。



子供の水死事故に注意しましょう

まだ多い無断転用

農地をつぶす時は必ず届出を

最近、農地をつぶして家や工場を建てたり、山林にするなどの傾向が非常に多くなっています。

このようにして耕作以外の目的のため、農地がつぶされる面積は年々膨大な数字となつていますが、例えば自分の土地であつても、農地は勝手に転用することは禁じられています。

現在、多額の経費をかけて土地改良や、開拓などで経営規模面積の拡大に努力しているさなかに、一方で

は熟田熟畑をむやみ無計画につぶされていくというこ

とは、生業のもとである農地を失う、ということでもあり、今日、社会的問題となつていきます。

そこで「農地法」という現行法では、これらの調整をはかるために自分の農地を自分でつぶす場合、或いは他人にゆづつたり、又、つぶすことを許す場合でも

いずれも知事、又は農林大臣の許可をうけることを必要とされています。

従つて農地をゆづつたり農地以外の目的（宅地、工場、山林）に転用する場合は、必ず農業委員会に届け出て許可をうけて下さい

無断で転用した場合は、法的に罰せられる（三年以下の懲役、又は10万円以下の罰金）と共に、許可書がなければ登記所における名義書換え、及び地目変更登記も出来ないことになって

います。

農業委員会事務局では、常に農地相談所を開設し、いつでも皆さんの相談に応じられるようお待ちしております。

永い間ごくろうさん

消防で上杉さん
加賀さんを表彰

町の消防団員として、永年にわたり常に町の安全のために奉仕され、このたび満六十才の定年のため、消防団を退団することになった上杉永治氏（下新町、本部団員）、加賀兼蔵氏（吉田、第四分団員）の両氏を消防団の功労をたゝえ、表彰いたしました。

香典返しに三万円

上新町 佐藤直男氏
上新町佐藤直男氏より、亡父忠男氏の香典返しとして三万円を、町社会福祉協議

会に寄贈されました。ご芳志厚くお礼申し上げます
飛沢氏・公連会長に

阿仁町公民館の飛沢真一館長は、このたび公連の総会において、大館北秋田郡公民館連絡協議会の会長、および秋田県公民館連絡協議会理事に選任されました

慶弔だより 6月

◎誕生 — おめでとう
高堰喜代正（喜代憲）中村西根 栄子（春治）幸屋渡 佐藤 和彦（栄）比立内 湊 邦晴（邦造）東 裏 辻 千香子（信夫）新町 辻 美幸（繁夫）湯口内

大田 久子（光男）萱草 鈴木 保（健作）小淵 石川 淳一（健二）笑内 佐藤 正人（弘）下新町

◎結婚 — おめでとう

佐藤 幸雄 幸屋渡 松橋 祐子 〃 高堰 三三男 戸島内 森川 玲子 岩手県 加賀谷房雄 横須賀市 佐藤 良子 新町 湊 俊男 荒瀬 高橋 アキ 山形県 片岡 信康 吉田 田口 信代 長野県 加藤 弘志 大館市 鈴木 フミ 小淵 鳴海 仁 青森市 浜田 瑞子 畑町 工藤 カツ子 上新町 本間 カツ子 比内町 伊藤 成三 小前市 高嶋 すえ 弘沢

七月の農作業 大敵は病害虫 予防にとめよう



農作業メモ

▲ 天 候

天候は七月半ばごろまでは低温が現われやすく、ところによつては大雨の降るおそれがあります。安定した夏型は七月下旬（後半）ごろからのみこみです。

種 作

▲ 穂肥はしんちように

穂肥は、一穂あたりのモミの数を多くし、モミの充実をはかるために施します。時期は出穂の24～25日前（幼穂が二ミリくらい）と15～18日前ころです。穂肥の判断はまず、葉の色がやや黄緑色で葉が直立しているような穂が効果的です。その他穂肥について農業改良普及員に相談して施すようにして下さい。

▲ イモチ予防

イモチ病を防ぎましょう。最近の稲作りで見られる施肥は、追肥、穂肥等に分施されていますので、出穂後の首イモチ病が年々増発しています。首イモチ病は、発生してからでは手遅れですから、これだけは是非行ないましょう。出穂前と穂揃後の二回は葉面散布しましょう。

秋のそさい

① そさいの品種は信用度の高い特性のはつきりしている品種を選びましょう。

白菜の適種と思われる品種、早生（50～60日）松島系の特急こだま、はやみどり、長岡系の交配50日、交配60日、耐病60日等、中生（60日～70日）松島系の仲秋、新六号、純二号、長岡系、無双、横綱一号等、晩生（70日以上）松島系、七号、新理想、強健、長岡系、理想、王将、大関、横綱二号、等があります。白菜の虫害として、発芽早々に虫の害があるので、種まき土かけ後にアルドリン、BHC粉剤等を散布して下さい。又肥料は拵山の土とよく混ぜてから畑を作り、苗床移植の場合の種まきは、7月25日から30日頃じきまきの場合は8月5日から10日頃までが適期と思われます。

② 大根…当地では、秋つまり、大蔵、改良秋田、三八、都等が比較的バイラス病に強い品種で、虫の防除は白菜と同じ方法です。

（農事相談は農業改良普及員がおります。）

◎死亡 — おくやみ申します

伊藤 国次郎（79）下新町 佐藤 元治（61）荒瀬 佐藤 忠男（61）上新町 高岡 与助（56）〃 柳谷 スナ（67）小淵

お詫び — 先月号婚姻に御所野利雄 比立内 湊 キヌ

御所野利雄 比立内 湊 キヌ

の誤りでした。訂正しお詫び申し上げます。